

出町 ゆかり



命の重みはみな同じ、一人一人が大切にされる市政を

みなさんと悩みを共有して頑張ります

日本共産党

市民の願いで 動く市政を



高槻市政を日本共産党が是々非々で応援して

15年あまり、維新の会の大阪府政や大阪市政はもちろん、他の市にはない進んだ行政になってきました。

コロナ禍でも威力を発揮した救命救急センター、大阪府内の健康寿命と他市より低い介護保険料、府内平均より高いガン検診率、所得制限無し18歳までの医療費助成、12万円までの妊婦健診、木造住宅の耐震の進展などがその一例です。

30代など子育て世代が増えています。観光・文化施設も増えてきました。

また、産廃焼却施設や残土の放棄を禁止する条例、四中校区の施設一体型の小中一貫校も、住民の声に応じて取りやめました。

日本共産党は、さらに市民の声を聞く市政を発展させ、問題点は正すように頑張ります。

維新の会・統一協会の政治はNO!

維新の会が国政選挙で議席を増やし、自民・公明政権に軍備拡大・憲法改悪を迫っています。

統一協会も地域で憲法改悪の運動をしています。

高槻市では2003年から2011年まで統一協会と関係の深い A 氏が市長選挙に出馬、3回とも大激戦になりました。A 氏はブログに「世界平和連合などのセレモニー、講演会、勉強会、国際交流事業に参加した」「世界平和連合に所属するもの数名がボランティアとして A 氏の選挙運動に参加した」と統一協会との密接な関係を認めています。多くの人と政党が A 氏を正面から批判する事を避けるなか、日本共産党は本人のブログ等を丁寧に調査し、市民に統一協会の危険性を知らせました。



出町ゆかり はみなさんの声を届けます

この4年間はコロナ禍のもとで、自営業者の皆さんの生活や商売が苦しくなる中、国や府の給付金申請のお手伝いをさせていただきました。

高齢者の聞こえの問題、障がい者のごみ出しの問題など議会で取り上げてきました、住みやすいまちづくりでは富田のみなさんと、阪急電車や踏切の安全についても調査をし、阪急電鉄本社、府、高槻市にも申し入れを進めてきました。山間部の檜田地域の問題でも地元のみなさんの声を市に届けてきました。これからも、みなさんの声を市政に届け、実現するために頑張ります。



1957年 愛媛県生まれ。段々畑の岬で自然に囲まれ育つ。京都北病院、原の障害者施設「三島の郷」で働く。趣味/映画鑑賞・料理 現在/市議2期。総務消防委員会、市街地整備促進特別委員会(副委員長)、議会だより編集委員会

生活相談地域

檜田、原、安岡寺、松が丘、清水台、高見台、黄金の里1、東城山、塚脇、宮之川原1~4、宮之川原元町、浦堂本町、浦堂2~3、西之川原1、芝谷、真上1~5、西真上、緑が丘、名神町、川西1~2、清福寺、芥川、南芥川、殿町、月見、天神、紫、津之江2、西町1、栄町、寿町、柳川、北柳川、東五百住2~3、西五百住、富田1~6、登美の里、桜ヶ丘、昭和台、北昭和台



みなさんと一緒に実現

○安満遺跡公園

京大農場でのサッカー場建設に反対し、市街地の貴重な緑と空間を守り公園として整備することを要求しました。2021年に全面開園し、多くの市民が集まる場所になりました。



○市バスについては、民営化するべきでないと主張し、22年3月市議会で市長は「大阪府内唯一の公営バスとして守る」と表明

○市バスの高齢者無料乗車証

高齢者無料乗車証の対象年齢を70歳から75歳への改悪に反対し、無料パスを残す署名運動に取り組む。



他にも

日本共産党は

○小学校・中学校での35人以下学級

○中学校給食の実施、給食は無料に

○保育所の定数増。潜在的待機児の解消に努力

○生理用品を学校のトイレに置くことを実現

○コロナ、物価高への対応を要望し小学校給食を来年3月まで無料に。水道料金の基本料を4ヶ月免除

○新型コロナ対策

- ・コロナの影響を受けた事業者への応援給付金の支給。
- ・市民向けに1万円の商品券を4千円で購入できる「プレミアム商品券」を4回発行。
- ・保健所の体制強化を訴え、保健師を増やす。

